



王北通信

令和6年12月16日 第32号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.html>



五二
いつの
階段の
晩秋の
間に周
りの風
情を漂
わせて
います。



みんな待ってるよ！ かけはしプロジェクト

1年生の先生たちと王寺町の幼稚園や保育所などの先生たちが集まって計画した「かけはしプロジェクト」。運動会でも「かけはし・かけっこ」を行い、来年に入学するみんなが参加できるようにしました。今回は、1年生の生活科「秋まつりをしよう」の学習に黎明保育園、片岡の里こども園、王寺北幼稚園から来年入学する園児を招待しました。1年生が工夫したさまざまな遊びやゲームで楽しむ園児たちの笑顔。お兄さん、お姉さんとして園児たちの手を引いて案内したり、遊び方を教えたり

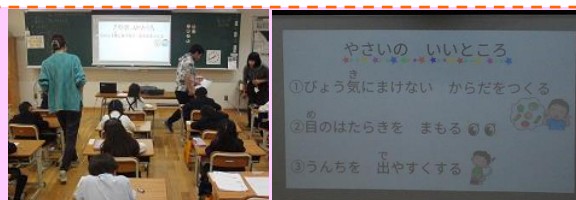
しているうれしそうな1年生の笑顔。そんな笑顔と笑顔があふれたひとときでした。園児たちの入学への不安が少しでも減り、1年生になって学校に行くことを楽しみにして

くれるといいな(^-^)
それが園と学校の先生たちみんなの願いです。



やさいとなかよしになろう (1年生)

栄養教諭の結城先生と河野先生が、1年生へ「やさいとなかよしになろう」というテーマで授業をしてくださいました。野菜が苦手な人が多いけれど、体にとってとても大切なもの。野菜も生きていて、その命をいただいて私たちは元気に生きています。いただいた野菜の命をムダにしない。そのために大切なことを1年生のみんながしっかりと考えました(^-^)



がん教育の講演会を実施しました (8年生)

8年生は、保健で生活習慣病とその予防について学習しています。そこでがんについても取り扱い、適切な食生活や適度な運動、また喫煙や飲酒のリスクなどについて学んでいます。今では身近な病気であるがんを、近畿大学医学部奈良病院長の木村先生からさらに詳しく学び、正しくがんを理解し、予防はもちろん早期発見の大切さ、そして何より健康や命の大切さを考える機会としました。身近なところでがんと向き合っている人たちが今も大勢います。そうした人たちのことを知り、触れ合う中で、人間の命の尊さとかげがえのなさへの思いを深め、それぞれの人生を豊かに生きていってほしい。北義務のみんなが、これからの自己の在り方や生き方について思いを深める、そんな機会にもしてほしいと思っています。



喫煙防止教室を行いました (9年生)

9年生が喫煙防止教室として、喫煙による呼吸や心臓への負担、肺がんや心臓病へのリスク、受動喫煙による周囲に及ぼす影響などについて、地域のゲストティーチャーのみなさんから話を聞きました。義務教育の卒業後、自分の未来や人生を自分自身で切りひらいていくみんなには、自分自身に対する責任があります。その一つである自分の健康を守る責任を果たすための学習です。これからも心と体の健康について学び続け、考え続けていきましょう(^-^)

副流煙は主流煙より

ニコチン : 2.8倍
タール : 3.4倍
一酸化炭素 : 4.7倍
・アンモニア: 46倍!



百人一首を楽しむ (7年生)

先日、楽しそうに札を取り合う7年生たちを見かけました。国語科では学年に応じて古典について学びます。7年生では、古典には様々な種類の作品があることを知ったり、音読して古典特有のリズムを通して古典の世界に親しんだりします。教科書の教材に「小倉百人一首」が取り上げられており、その学習後に7年生では学年で百人一首を楽しむ機会を設けました。1月には、6～8年生で新年百人一首大会を行う予定にしています。6年生は5色百人一首を使います。古典に親しみつつ、勝利を目指して頑張ってください(^-^)

